

学校だより



令和元(2019)年8月29日
尼崎市立あまよう特別支援学校
あかるく まえをむいて よろこび うまれる
No. 7

2学期も、どんどんチャレンジしよう!!

長い夏休みが終わり、2学期が始まりました。子どもたち、保護者の皆様も元気に過ごされたでしょうか。朝夕は少し暑さも和らぎましたが、日中はまだまだ暑い日が続いています。充実した学校生活を送れますよう、少しずつ学校生活のリズムを取り戻していきましょうね。

9月14日には、新校舎の竣工記念式典があり、実行委員の保護者にもご協力を得ながら準備を進めています。当日大勢のお客さんが来られます。子どもたちやお客さんにとって心に残る、『あまよう』らしい式典となりますよう保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

さて、子どもたちの活動では、高等部の修学旅行、宿泊学習、中学部のトライやるウィーク、わくわくオーケストラ、小学部の遠足、児童会秋のスポーツ大会、そして『あまよう祭』と、行事が盛りだくさんです。もちろん日々の学習にもコツコツ取組みながら、行事も含めて様々なことにチャレンジし、心身共に成長してくれることを期待したいと思います。今学期も、子どもたちが楽しく充実した学校生活を送れますよう、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

小・中学部自立活動学習会 7/22,23,24

高等部サマーキャンプ 8/20,21,22

小・中学部 10名(外部8名、校内2名)、高等部4名(外部3名、校内1名)の講師(スーパーバイザー)を招いて実施しました。

あちこちから、子どもたちの頑張りを励ましたり、喜んだりする声が聞こえ、とても心地よい空間でした。子どもたちも真剣な表情や、満足した表情などが見られ、心身共に充実した学習会となりました。2学期以降の学習につなげていきたいと思えます。

また、特別支援学校のセンター的役割の一貫として、市内向けの研修も実施しました。

7月29,30日には、市内の肢体不自由学級のお子さんを招いての学習会で、3名のお子さんとその保護者、担任の先生の参加がありました。

8月5,6,8日には、教員向けを実施し、それぞれ60~70名ほどの参加者がありました。



小中学部自立活動学習会



高等部サマーキャンプ



肢体不自由学級向け学習会



教員向け研修会

兵庫県の肢体不自由学校校長会の主催で行われている第49回療育キャンプが、丹波少年自然の家で7月31日~8月3日の3泊4日で開催されました。県内の肢体不自由学校から、希望する児童生徒、保護者、先生たち総勢100名ほどが集まり、動作法という技法を中心として、からだの学習や集団活動などを行い、様々なことを学ぶキャンプです。今年度、本校からも中学部の内海真生さん、小学部の上田陽菜さん、塩山竜生くんの3名が保護者、きょうだいと一緒に参加されました。一緒に参加した先生方からの話では、あまよの3名も含め全体的にとても充実したキャンプとなったそうです。参加された皆さん、お疲れ様でした。

